

第48回 フッ素化学討論会 プログラム

【会期】 令和7年11月13日(木)・14日(金)

【会場】 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

【発表形式】 口頭発表

招待講演 50分

一般講演 20分 (発表15分、質疑4分、交代1分)

ポスター発表

計80分 (示説コアタイム40分)

第一日目: 11月13日(木)

10:00 開会の辞

セッション1 (10:05-11:05)

座長 秋山 みどり

10:05 O-01 フッ素系ポリマー電解質膜用 短側鎖スルホニルフルオリドモノマーの合成

(旭化成(株)) ○植松 信之、斎藤 秀夫、笹山 昌聡、青木 さゆり、中村 三樹彦、星 信人、池田 正紀

10:25 O-02 *gem*-ジフルオロシクロプロパンの位置選択的開環による環状エーテルの合成法: メトキシ基のバイオイソスターとしての 1,1-ジフルオロエチル基導入

(筑波大数理¹・相模中研²・東洋大理工³) ○小川 智生¹、市川 淳士²、淵辺 耕平³

10:45 O-03 微弱なラジカル極性がもたらす新奇な化学・位置選択性: ジフルオロメチル化フェロセン類の合成

(理研 CSRS) ○角川 遼、田上 拓磨、河村 伸太郎、袖岡 幹子

-----休憩(11:05~11:15)-----

セッション2 (11:15-12:35)

座長 吾郷 友宏

11:15 O-04 フッ素化キュバンアクセプターを用いた光誘起電子移動の観測

(京大院工) ○東尾 圭真、秋山 みどり、五月女 光、加藤 康作、山方 啓、薮 俊佑、佐藤 啓文、東 雅大、W. Ryan Osterloh、今堀 博

11:35	O-05	メソイオン型オキシアニオン/フッ素置換ベンズイミダゾリウム のフォトルミネッセンス特性 (阪公大院理) ○村上 翔一、道上 健一、植田 光洋、大橋 理人
11:55	O-06	柔軟鎖長に制御されたイミダゾール置換フッ素化トラン液晶の 相転移と発光 (京工繊大院工芸) ○山田 重之 ¹ 、江口 優人 ¹ 、盛田 雅人 ² 、 安井 基博 ¹ 、今野 勉 ¹
12:15	O-07	協奏的なハロゲン・水素結合で構築した高平面性超分子錯体 の発光特性 (茨大院理工) ○菊入 優里、福元 博基、盛田 雅人

-----昼食休憩(12:35~14:00)-----

ポスターセッション(14:00-15:20)

於: アートスペース

14:00	奇数番号 示説時間 (14:00-14:40)
14:40	偶数番号 示説時間 (14:40-15:20)

招待講演1・2 (15:30-17:20)

座長 船曳 一正

15:30	I-01	化学構造リプログラミング: 炭素-フッ素結合の付加反応と炭素原子挿入を中心に (阪大院工) ○鳶巣 守
-------	------	---

-----休憩(16:20~16:30)-----

座長 市川 淳士

16:30	I-02	超分子ポリマーの開拓と応用 (東大院工、理研) ○相田 卓三
-------	------	-----------------------------------

18:00 懇親会

第二日:11月14日(金)

セッション3 (9:50-10:50)

座長 田嶋 稔樹

- | | | |
|-------|------|--|
| 9:50 | O-08 | 固形添加剤による PTFE の集合構造変化の赤外 ATR 解析
(京大化研 ¹ 、東京科学大学 ² 、東北大・多元研 ³) ○大貫 友
椰 ¹ 、荒木 泰介 ¹ 、松田 大 ¹ 、塩谷 暢貴 ¹ 、長谷川 健 ¹ 、火原
彰秀 ² 、加納 純也 ³ |
| 10:10 | O-10 | ナトリウム二次電池の性能にフッ素系添加剤が与える影響
(京大院エネ科) ○鎌田 健太郎、張劭寧、韓断非、西本 昂
平、黄珍光、松本 一彦 |
| 10:30 | O-11 | 電子分光法による鉄酸フッ化ビスマス薄膜中の鉄の電子状態
解析
(お茶大理) ○上垣外 明子、重松 圭、小林 正起、組頭 広
志、雨宮 健太、近松 彰 |

-----休憩(10:50~11:05)-----

セッション4 (11:05-12:25)

座長 矢内 光

- | | | |
|-------|------|---|
| 11:05 | O-12 | フルオロアルキル基を導入した単糖からなる超分子グライコポ
リマーの長さ制御
(鳥取大) ○佐々木 紀彦、柴田 明日香、原田 結依、村上
正樹、野上 敏材 |
| 11:25 | O-13 | 可視光反応による含フッ素ビスフェノール類の合成と重合への
展開
(お茶女大院理) ○勝野 有香、佐藤 千花子、神原 将、矢
島 知子 |
| 11:45 | O-14 | ペルフルオロアルキレン骨格を有するジアミンの合成と含フッ
素ポリイミドの開発
(お茶女大院理 ¹ ・東京科学大物質 ²) ○白野 里歩 ¹ 、中村
珠子 ¹ 、神原 将 ¹ 、安藤 慎治 ² 、矢島 知子 ¹ |
| 12:05 | O-15 | 選択的な電気化学センシングに向けたフッ素修飾細孔を有す
る共有結合性有機構造体薄膜の電解作製
(東京科学大物質理工) ○今村 賢登、佐藤 宏亮、稲木 信
介 |

-----昼食休憩(12:25~13:50)-----

招待講演3 (13:50-14:40)

座長 矢島 知子

- | | | |
|-------|------|---|
| 13:50 | I-03 | Expanding SF ₅ Chemistry
Synthesis of α -Pentafluorosulfanylated- $\beta^{2,3}$ -Amino Esters
(フランス国立科学研究センター) Dominique Cahard |
|-------|------|---|

-----休憩(14:40~15:00)-----

セッション5 (15:00-16:00)

座長 川本 拓治

- | | | |
|-------|------|---|
| 15:00 | O-16 | SeCF ₃ アルケンの合成と位置およびエナンチオ選択的銅触媒
ヒドロ官能基化反応
(阪大院工) ○松井 春風、小島 有貴、平野 康次 |
| 15:20 | O-17 | 芳香環形成を駆動力としたモノフルオロオレフィン同士のメタ
セシス反応
(相模中研 ¹ ・Science Tokyo 物質理工 ² ・北里大理 ³)
○上地 達矢 ^{1,2} 、成瀬翔大 ^{1,3} 、稲木 信介 ² 、井上 宗宣 ¹ |
| 15:40 | O-18 | HFIP による[2+2+2]付加環化の反応性制御を利用した
1,2,3,4-テトラアリールベンゼンの合成
(科学大物質理工) ○印南 朱里蘭、山崎 孝、野上 純太
郎、田中 健 |

セッション6 (16:00-17:00)

座長 住井 裕司

- | | | |
|-------|------|--|
| 16:00 | O-19 | C-H 結合活性化を利用した分子内環化による CF ₃ 基含有縮
合多環式化合物の合成法開発
(京工繊大工芸) ○野口 悠星、安井 基博、山田 重之、今
野 勉 |
| 16:20 | O-20 | EDA 錯体を経由した可視光駆動型ペンタフルオロスルファニ
ル基の還元
(学習院大理) ○内倉 達裕、坪 楓愛、秋山 隆彦 |
| 16:40 | O-21 | 光誘起型ハロゲン原子移動(XAT)によるベンジル位炭素-フ
ッ素切断
(東京科学大 IIR 生材研) ○高山 晃大、細谷 孝充、隅田
有人 |
| 17:00 | 閉会の辞 | |

-----閉会-----